

「新春会員活動報告会」

～心理相談員の資格をどう活かすか～

◆日時：2020年1月19日（日）14:00～17:15

◆場所：チサンマンション第7新大阪 1階貸会議室

大阪市淀川区西中島6-2-3（当会事務所があるビルの1階です）

（地下鉄御堂筋線『西中島南方駅』、阪急京都線『南方駅』徒歩5分、JR『新大阪駅』徒歩10分）

【第1部】14:00～16:00

基調講演1 ◇草香 有子氏：「治療と仕事の両立支援」の現状と課題

基調講演2 ◇松尾 秀人氏：うつ病の患者と家族に寄り添って25年

【第2部】16:15～17:15

参加者全員による情報交換、活動報告

※1単位申請中

「心と体の健康づくり」には、メンタルヘルスケアの実施、ストレスに対する気づきの援助、リラクゼーションの指導、良好な職場環境の雰囲気づくり等、幅広い領域での活動が求められています。会員の皆様方におかれましても、日々専門分野にてご活躍のことと思います。今回は第一部としてお二人の会員様に、現在の活動内容や日頃感じておられることを発表していただきます。第二部は参加者の皆様との情報交換・活動報告の場として交流会を予定しております。

【講師プロフィール】

◇草香有子(草香社会保険労務士事務所)

特別養護老人ホームに在職中、社会保険労務士を取得し開業後、がん拠点病院での「がん患者就労支援」に関わり6年目となる。NPO活動では「がん相談支援センター」での相談会にも携わっている。福祉関係の事業所を中心に「雇用管理・人材育成コンサルタント」としての活動と、「メンタルヘルス対策促進員・両立支援促進員」として、治療と仕事の両立支援に力を入れている。

◇松尾秀人(サロン コンカローレ主宰)

50歳の時、職場でうつ病を発症。苦闘10年。退職後、「うつ病の患者と家族の集い」=『サロン コンカローレ』を私的に無償で開催。13年間=延べ参加者1500名超。この間に、患者と家族に教えていただいた多くの学びが、みなさまの今後のご活動にささやかなりともお役に立てますように、ご紹介を申し上げます。加えて、75歳=若爺やの「やり残したライフワーク」もご紹介して、みなさまのご活躍に思いを託したいと思います。